

立教大学新聞 優勝特集号

発行所
 豊島区西池袋三丁目
 立教大学新聞学会
 © 振替東京 70852
 電話(083)0111(代)内線688
 発行人 野口定男
 毎月十五日発行

やったぞ！ 栄光「立教」



七年ぶりの快挙なる

その日の立大生

歓喜に酔う大応援団

谷木、八回のピンチを救う

見事な援手を展開した立大生達。そのたびに一塁側スタンドは歓喜の嵐に包まれた。谷木、八回のピンチを救った。そのたびに一塁側スタンドは歓喜の嵐に包まれた。

九回表、明治最後の攻撃は三死ながら満塁と、ドタン場での立ち上がり。立大生は自前の力で全点を奪った。谷木、八回のピンチを救った。そのたびに一塁側スタンドは歓喜の嵐に包まれた。

三回の攻撃は見事だった。表の守備で三死二塁のピンチに、中前打が出た。また一点か、二塁側スタンドは一瞬ため息をついた。だが、次の瞬間、大歓喜とともに勝利の歌が流れた。

三回の攻撃は見事だった。表の守備で三死二塁のピンチに、中前打が出た。また一点か、二塁側スタンドは一瞬ため息をついた。だが、次の瞬間、大歓喜とともに勝利の歌が流れた。



清水監督に聞く



清水監督、感懐深くグラウンドを見つめる清水監督に、喜びの気持ちを話して聞いた。

お目出度うございます。まず優勝の感想を。

「今日は本当にいいですね。今日は本当にいいですね。今日は本当にいいですね。今日は本当にいいですね。」

「お目出度うございます。まず優勝の感想を。」

「今日は本当にいいですね。今日は本当にいいですね。今日は本当にいいですね。今日は本当にいいですね。」

勝利の酒を池袋で

東武デパートで祝勝会

歓喜の酒がうまくなる池袋の町。夜八時から行われる、東武デパート屋上での祝勝会に参加した。

東武屋上は、十三シーズン振りの優勝をもちいらした英雄と目撃者があふれていた。優勝をもちいらした英雄と目撃者があふれていた。

東武屋上は、十三シーズン振りの優勝をもちいらした英雄と目撃者があふれていた。優勝をもちいらした英雄と目撃者があふれていた。

谷木は二番打と勝負を打って見事な援手を展開した立大生達。そのたびに一塁側スタンドは歓喜の嵐に包まれた。

谷木は二番打と勝負を打って見事な援手を展開した立大生達。そのたびに一塁側スタンドは歓喜の嵐に包まれた。

谷木は二番打と勝負を打って見事な援手を展開した立大生達。そのたびに一塁側スタンドは歓喜の嵐に包まれた。

祝優勝

貯蓄のホームラン王は 7分3厘7毛の

三菱の貸付信託

三菱信託銀行

池袋支店 TEL (984) 8211

池袋駅西口東武百貨店前

祝優勝

北海道炭礦汽船株式会社

取締役社長 萩原吉太郎

本店 東京都中央区日本橋室町2-1 (三井三号館)
 営業所 札幌・仙台・名古屋・大阪
 支店 夕張・平和・幌内

立大優勝への道

対東大 巧みな投手リレー

第一回戦 立大3-2東大
立大は七回まで東大・井手投手の鋭いカーブと直球を打ちあみ、一安打に押された。しかし八回ようやく井手投手をこらえる事ができた。また先頭の龍田が中前安打、一死後、野々山の中前安打で二、三塁、ついで代打秋山が鮮やかに流し、それまで二塁リレーでいたのを一点差とし、次打者秋の首打者太が六球目を左翼前に二塁打し、二点を加えてたちまち逆転し、そのまま三対二で試合を押し切った。

対早大 八木沢に押えらる

第一回戦 立大0-3早大
専攻上の優勝戦、前評判にふさわしく、終盤緊張にみちみちた試合だった。一回早大は一点先取したが、二回以後立大の大きなカーブを主体とし、内野低目のびる速球をませた頭腦的なヒットランに振り回され、八木沢投手が、早大は八回に変わった井手投手から二点を加え結局三対一で早大が勝った。



総出のナインに迎えられ生還、穂田選手が6号ホームラン(対東大)

対慶大 溜池、穂田が2ホームナー

第一回戦 立大6-2慶大
立大の看板である長打力をまざまざとみせてくれた試合だった。一回安打で出塁した秋山を、穂田の左翼席にライナーで打ちこきこんで加算、たちまち三点をリードしたが、またも一回、穂田が連打席の本塁打、六回にも穂田が左翼席に打ちこきこんで慶大を突き放した。

対明大 接戦の末勝つ

第一回戦 立大11-9明大
バッティング練習ではないかと思わせるような両チームの乱打ぶりであった。五回立大は、先頭バッター石川海が一塁線まで火のふくような強烈な当たりでぬき、二塁打で口火を切り阿天坊の強烈なライナーを左翼手が落球して二、三塁これが明暗を分けた。穂田が中前安打で同点とした。且下三冠王の穂田のヒットエンドランで、三塁とし谷木が死球で満塁とし野野を攻めつけ、チャンス

本紙編集部では優勝の興奮もさめやらぬ二九日夜、野球部主将の佐々木忠夫君を祝賀会が催された。東武デパート屋上に訪ね、優勝の喜びを聞き共に主将としての苦心などについて原稿を依頼することにした。以下はその内容である。
昭和四十二年春季リーグ戦の優勝は、我々六十名名の部員が連日加入以来四十名の長い間使用してきた東武長崎のグラウンドを去るにあたり、有終の美を飾るべく全員一丸となつてやつた結果であると思ひます。すばぬけたヒーローがいるわけにはなく苦しい試合、一試合を二十五人全員で勝ち取りました。穂田が中心となって打撃陣をひっぱり投手陣をなぐりリードしてへんれました。又四月も右川も

苦しい戦の連続

主将 佐々木 忠夫
この連続であったもので、苦しかったすべてのゲームの中で優勝の対明大は、全員が一種の共感を感じていました。試合後励ましてくれた応援団員、学生諸君に紙に書き添へて心から感謝の気持ちをこめて頂きます。本当にありがとうございます。今後宜しくお願ひ致します。

対法大 猛打で圧勝

第一回戦 立大4-4法大
立大の三回の集打は目を見張るものがあった。まず谷木の三塁打で口火を切り、松田、秋山がともに二塁打を放って二点を加え、早大を完封した里見をベンチに引込めさせた。調子の波に乗った立大は小川、穂田、野々山が三安打を連ね二点を加えた。これで試合を決めたかのようにはみえたが、石川のスピードのない球に法大は強振していたが、五回ようやく石川をとらえることができた。五回に一点、七回に二点を加え、その差二点とし、八回にも二点を加え同点とし、引分けとなつた。尚この試合で立大は三重冠を喫した。

祝優勝

立教大学新聞学会



スポーツ紙のチャンピオン・スポニチがTBSテレビを通じて全国のボクシングファンにおくる
東洋チャンピオン スカウト 毎週木曜日 夜9時30分から10時15分

〈提供 東洋工業〉
スポーツ・ファンの期待と信頼に答え、テレビ、新聞の立体化をはかり、話題をいち早く全国のご家庭におとどけるのがスポニチです。

全国紙の **スポーツニッポン** (スポニチ)
お申込みは毎日新聞販売店へ 1ヵ月390・1部15円



① やったぞ、ベンチから飛び出すナイン。歓喜に湧く学生席。久しく待った7年ぶりの優勝だ。



② 決定後、ナインは応援席にあいさつ



③ 好機に意気あがる応援席。



④ 大観衆の中でひとときわ高く舞い上がる清水監督。13シーズンぶりの胸上げにスタンドもワッショイ、ワッショイ。



立教は優勝した。昭和三十
四年秋以来十三シーズンぶりの
優勝である。長い間ひやめ
しをくせられたせいもあ
るが、今度の優勝には胸
のすく思いがある。立教の優
勝は、今度の優勝を機会にも
うかがったことである。応援
が多かったから優勝したとほ
断言できないが無関係をは
言えない。
今回の優勝を機会にも
と応援が多くな
ることを希望す
る。野球は体育
会各部の一つで
あるが日本にお
ける野球人口の
比喩、立教大学
の日本野球界に
対する貢献等を
考えると今回の
優勝は非常に嬉
しいことであり、立教全体の
士気を高める上に重要な役割
を演じたと思う。私は清水監
督初め選手、部員諸君の功
労に深い敬意を払うと共に
今後益々野球部が隆盛に向
うて非特に目立ったのは応援
ことを一重に祈るものである

一団となった応援 応援団長に聞く

—優勝の感想は？
—感激無量です。今は嬉し
きを深めて行くことが、一糸
乱れぬ応援の成功につながる
と云えるでしょう。また立明
て、一万余の学生諸君の応援
があったことが優勝の原動力
といっても過言ではありません
—応援の学生に望むことは？
—何にいつても、先ずお願
いしたのは応援団員の指示
に従って欲しいということです。
立教大学に限ったことで
はありませんが一部学生の心
ないヤジが相手校に非常な不
快感を与えたことは否を出来
ません。あくまで、大学野球は
フェア・プレイの精神で責
べきだと思います
—応援中の苦勞を言います
と？
—勝っている試合は何事も
うまく進みます。学生と
応援団員が一体となって、応
援を展開出来ます。しかし、
一旦負け始めたとなると、応
援団員の懸命の努力にも拘ら
ず、学生諸君がついてきてく
れなくなってしまう。それに
は先ず、毎試合応援に来て戴
くAVIUMが大切なポイント
でしょう。その点において、
学生同志、また学生と応援団
なことを思います。



—これからの野球部に望む
ことは
—「勝って甲の精を締め
よ」ということです。秋のシ
ーズンは追われる立場になり
ます。決して今シーズンの勝
利に酔ってこなく、秋のシー
ズンに備えて精進してもらい
たい。そして、もう一つ、レ
ギュラーと控え選手の和を養
って行くことが、これからの
立教野球部の発展の為に大切
なことを思います。

祝 優勝!!

文房具・日用品・喫茶・書籍

学校法人 **立教学院事業部**

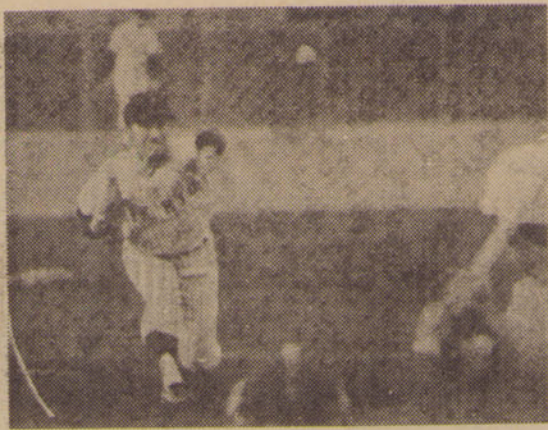
TEL 983-0111 内線 670 (売店) 671 (喫茶) 676 (書籍)

立大野球部

優勝おめでとうございます

千野時計店一同

TEL (982) 7101~5



(3) 投の両輪、右腕の石川投手(対東大2回戦より)



(2) 攻守のかなめ・稲田捕手。清水監督に投手の調子を知らせるその表情は真剣そのものだ。



(1) 投の両輪、右腕の若月投手(対慶大1回戦より)



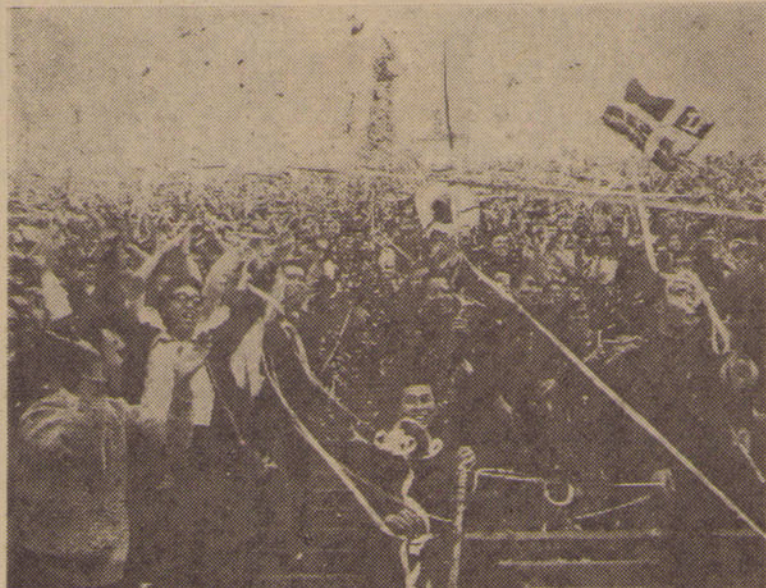
(5) ここぞとばかり大声援を送る応援席。



(6) 対慶大2回戦でこの日2本目のホームラン。満池選手は大喜びで三塁コーチと握手。



(4) ビールで洗礼、勝った喜びここにあり。清水監督もこの日はおこらない。



(7) ついにやったり、優勝の瞬間応援席は総立ち。乱れとぶテープが印象的。



(8) コーチズ・ボックスでベンチからのサインを確認。キャプテンの重責を果たした佐々木選手。



(9) 苦しい試合もあった。対法大戦では三重殺を喫した。小川選手のファイト満々のヘッドスライディング。惜しくもアウトにはなったが天童杯への意欲がうかがわれる。

祝優勝

純喫茶

まあぶる

(サービス・コーナを新設しました)
部会・クラス会等に御利用下さい)

池袋西口シネマ・ロサ前 TEL (981) 0813
(982) 9482・9848

最高のムードで大衆料金
純中国料理

東明大飯店

大小宴会個室
営業時間 AM11:30~AM2:00
ランチタイムAM11:30~PM3:00
御飯メン類 120円

池袋西口センタービル3、4階



ビールで祝福される清水監督の顔は喜びにあふれている。右は佐々木主将、(野球部合宿所にて)



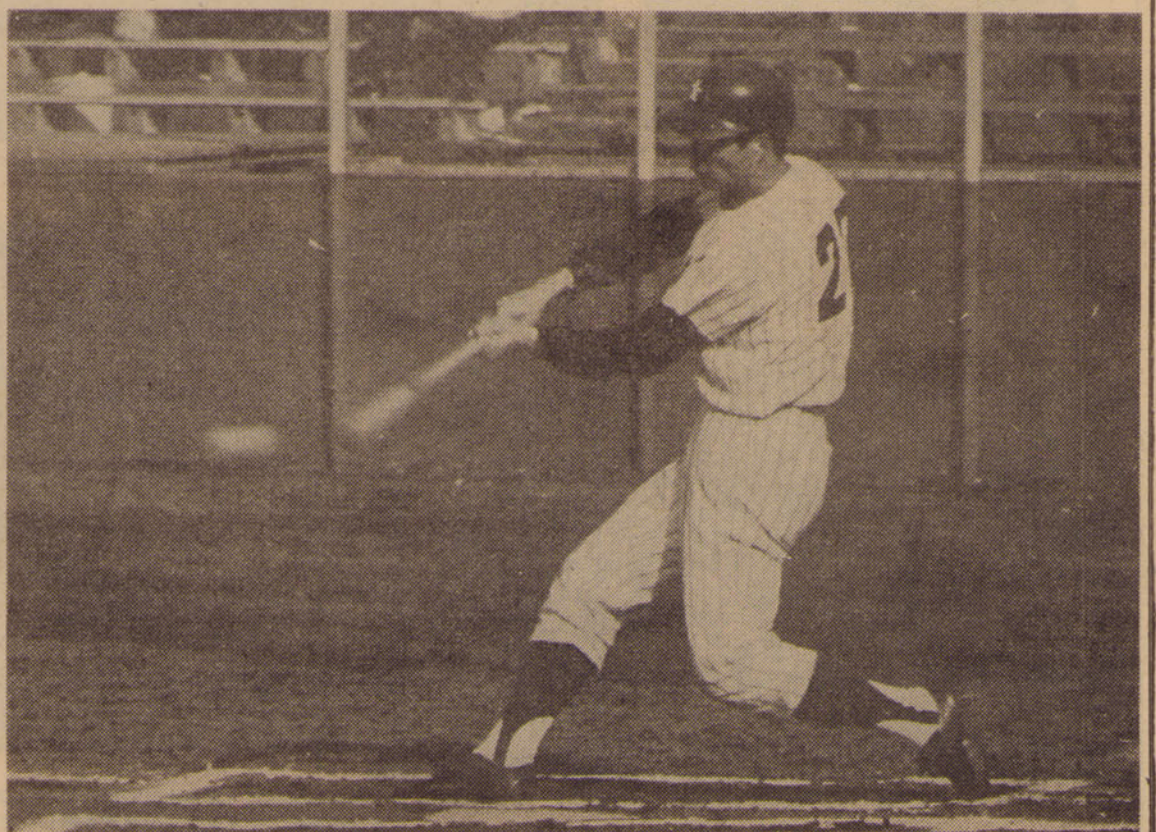
投げるも惜しい7年ぶりの紙ふぶきノそっと手を見るノ



ソレノ天まであがれノこの瞬間全ての苦しみは大空へと消えていった。



神宮の黒いサラブレッド谷木選手ノ飛ぶようにホームへ。(対慶大戦)



立大不動の三番打者小川選手の鋭いズイングノその顔は自身にあふれている。(対慶大戦)

祝 優 勝

山 下 ゴ ム 株 式 会 社

取締役社長 山 下 勝
 常務取締役 砂 押 邦 信

本 社 東京都千代田区九段4丁目3番地
 TEL 東京 (262) 6 3 0 6 (代)
 工 場 埼玉県入間郡大井村大字亀久保 1239
 TEL大井局 (0492) (61) 4054(代)

祝 優 勝

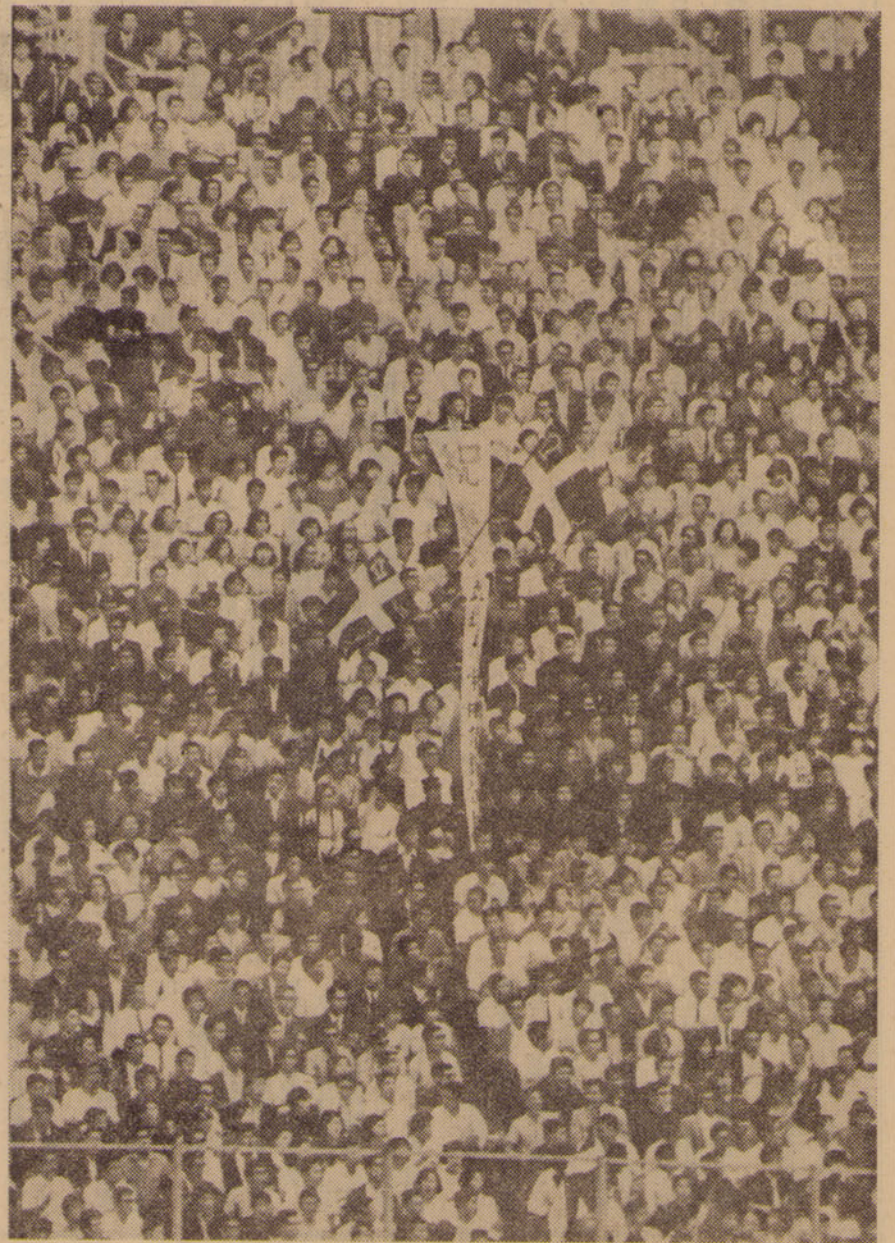
株 式 会 社

清 水 商 店

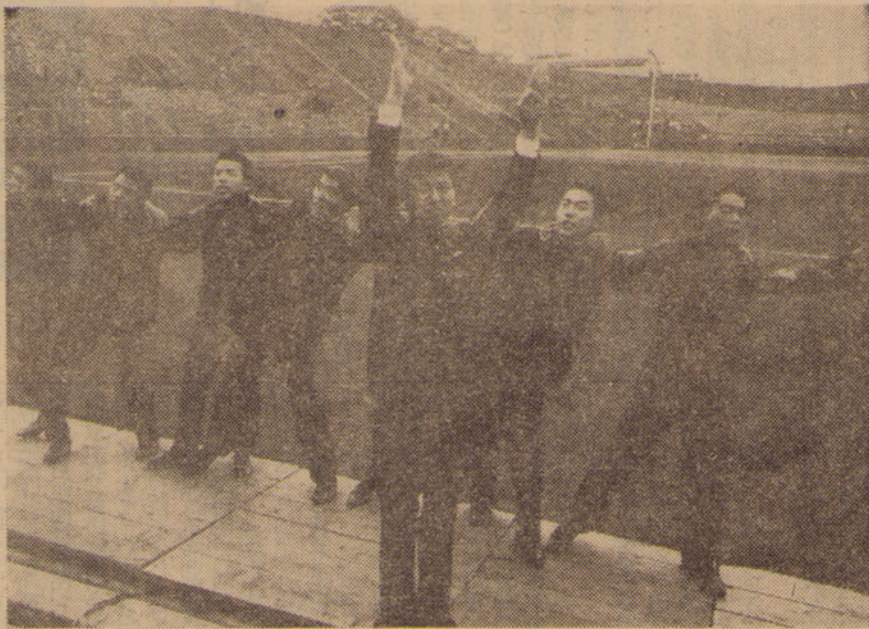
東京都渋谷区恵比寿南1丁目25番地
 T E L (719) 0 6 6 1 ~ 2



ヤッター立教ノ笑いうずまく立大応援席



9回表明治の猛迫。立大ピンチに不安な顔、顔、顔、



勝利に酔って果てしなく続く『セントポール』の歌声・人影まばらな明治側スタンドが対照的(優勝決定後)



ヨカッタノヨカッタノ魚屋のおじさん小川選手と涙の握手



応援席に挨拶をすませ、足取りも堅くベンチに引き上げる立大ナイン

【写真は日刊スポーツ提供】

婚礼・宴会・グリル 立教大学5号館地階

日比谷 松本楼 立教第二食堂

日比谷公園 TEL (503) 1451 (代) (983) 0111 (内402) 直 2257

池袋・丸物地階食堂

下宿・貸間・アパート等の
コンサルタント

学 生 協 会

東京都豊島区西池袋3丁目
電話 (982) 1633-5547
立教大学通り

立教大学野球部の歴史

大正十年にリーグ加盟

三二年春から四連覇

今回華やかな優勝の前に、立教大学野球部進出当時の素朴な姿を辿る。

明治四〇年に立教大学築地から池袋に移ると共に学生の間で野球が始められ、四二年に大学当局からこの部が認められた。...

「鷹」の拍頭となり、学生の野球部を創設した。...

私は、今一度、この部を創設した人々を思い出す。...

立大優勝のあと

全員の努力による栄冠

好村 三郎

選抜野球部が優勝した。この栄冠の一端は私にもある。...

の組織がやっと整えられた時代を思い出そう。...

東長崎にグラウンド
大正十五年に立教中学校が立教大学構内に新グラウンドを建設した。...

無敵の四連覇
昭和三年の春の立教大学野球部は、全員の努力による栄冠を手にした。...

リーグ戦が始まる
昭和八年に「シムズ」制の六大学リーグが生まれた。...

昭和八年に「シムズ」制の六大学リーグが生まれた。...

昭和八年に「シムズ」制の六大学リーグが生まれた。...

夏涼しく冬暖かい
サーモコン建築
日本サーモコン株式会社
取締役社長 佐伯松三郎
東京都千代田区大手町1-4 (大手町ビル)
TEL (代表) (201)-7561

焼肉の殿堂
朝鮮料理・焼肉・冷麺
大小宴会場多数有
三千閣
学生の宴会は特別・割引
池袋駅西口前・富士銀行裏・豊島会館2・3階
TEL (984) 1878・8063

ファンの声

バンザイ!立教



ほんとうにうれしい

本間千代子

「優勝」という言葉が部屋に舞い込んだ時、大の「立教ファン」である本間千代子さんにインテリジェントな質問が。舞台出演の合間に、快く答えてくれた。笑顔を浮かべながら、優勝の感想を話してくれた。

—立教を優勝にして下さっているの、おめでとうございます。……

—ええ、私も立教女子学院の卒業生です。立教が優勝するのは、長嶋さんのおかげです。……

—立教を優勝にして下さっているの、おめでとうございます。……

—ええ、私も立教女子学院の卒業生です。立教が優勝するのは、長嶋さんのおかげです。……

大の立教ファンである、元野球女優、葺原邦子さんに、小田急百貨店でお仕事のことをお話して、優勝の感想をお聞きした。以下は葺原さんの談話である。

立教が優勝するのは、長嶋さんの時代からです。七年前、今で九回目ですか。私と立教とは、直接深い関係がある訳ではないですが、現在任職している所へ引越してからは、比較的、立教の近くにおりましたので、男の子二人を立教に通わせていました。勿論、たまたまから、という理由ばかりではなく、キリスト教精神に基づいた宗教教育と

「改めて優勝の感想は、どうの月並みですが、卒業生としてのほんとうにうれしいという感じは、……」

—ほんとうにうれしいという感じは、……

—立教の学生はどう思いますか。……

—立教の学生という、好感ももてますね。……

—お仕事は忙しいですか。……

—ええ、これから京都へ行って映画を撮って、それが終わったら、九州へ公演に行きます。……

—大変ですね。……

—ええ、……

—これからは「立教」をよろしくお願ひします。……

—ええ、今後ますます立教のファンです。……

—お忙しいところを突然お邪魔しました。……

—いえ、立教の皆さんによろしくお伝え下さい。ほんとうにおめでとうございませう。……

—話の途中で、「立教の応援歌を御存じですか」と言われると大きな声で、「セントポールシヤントナ」と歌い出した。その後で「セントポール」の変奏曲まで出て出た。またたく間に立教ファンという言葉をびびりたりする感じである。われわれに、「もっとも立教を応援して下さい。……」という。……

—どちらが、立教大学の学生であるかわかるかという気持ちにさせられた。ついでに、立教には良いファンがいるものだと思っただ。

—多分ですね。私は何でもかまわないうから、運動部へ入ることは良いと思います。勉強するばかりが能くはない。……

—第一、勉強している時が一番楽しいんですよ。……

—学生は、是非とも生かされたいですね。……

—男の子、思っただけでできるんですよ。……

—そうしたら、今度は、名物男優が大活躍することです。有望な新人も随分入ったようですね。……

おめでとう!

葺原邦子

これから、立教はもっともっと強くなるでしょう。次回が、大いに期待されますね。

私の女子学生の頃は、水泳の前畑選手などが活躍していた時代で、スポーツはとっても盛んでした。私は運動は万能の方で、ハードルの選手をしていました。ガチャガチャ騒いでいるのが好きなんです。……

—今度の学生は、あまり勉強していません。……

—よく、皆で野球の応援に行ったりするのは……

す。でもそれはシーズンスポーツだから、年中という訳にはいきません。……

—立教の学生はどう思いますか。……

—立教の学生という、好感ももてますね。……

—お仕事は忙しいですか。……

—ええ、これから京都へ行って映画を撮って、それが終わったら、九州へ公演に行きます。……

—大変ですね。……

—ええ、……

—これからは「立教」をよろしくお願ひします。……

—ええ、今後ますます立教のファンです。……

—お忙しいところを突然お邪魔しました。……

—いえ、立教の皆さんによろしくお伝え下さい。ほんとうにおめでとうございませう。……

—話の途中で、「立教の応援歌を御存じですか」と言われると大きな声で、「セントポールシヤントナ」と歌い出した。その後で「セントポール」の変奏曲まで出て出た。またたく間に立教ファンという言葉をびびりたりする感じである。われわれに、「もっとも立教を応援して下さい。……」という。……

—どちらが、立教大学の学生であるかわかるかという気持ちにさせられた。ついでに、立教には良いファンがいるものだと思っただ。

—多分ですね。私は何でもかまわないうから、運動部へ入ることは良いと思います。勉強するばかりが能くはない。……

—第一、勉強している時が一番楽しいんですよ。……

—学生は、是非とも生かされたいですね。……

—男の子、思っただけでできるんですよ。……

—そうしたら、今度は、名物男優が大活躍することです。有望な新人も随分入ったようですね。……

立教の優勝を誰よりも喜んでくれた人(豊島区千早町二の二十八)がいる。通称「魚屋のおじさん」で立教生の間で親しまれている彼はアルコールが少し入っているとはいえず、頬に涙を伝わせたが優勝の感激を話してくれた。

—今日の優勝についてのご感想は……

—彼は涙が出るほどうれしい。彼は、立教グラウンドが出来た頃から四十五年間来てるんだ。しかもこれ限りでグラウンドが志本に移るんで池袋最後のこの試合に、俺はね、俺はね、是非ね、勝つてもらいたかったんだ。……

—今シーズンの試合をどう思われましたか。……

—「非常に良かった。しかも俺が十三シーズン振りの優勝だ。これ程うれしいことはないよ。」

—ファンになる動機は何だったんですか。……

—「グラウンドが家のそばだったんで小さい頃から親切に思っていました。グラウンドへ遊びに行くと、俺はね、俺はね、勝つてもらいたかった。だからね、この優勝も自分の子供が優勝した以上うれしいよ。ここに居る奴らも皆んな小さい頃からグラウンドには世話になってるんだ。ここに居る平若君はね、俺の二代目なんだ。これも小さい頃から合宿の飯たきとかやってたから野球部の人に接してきたんだ。これからはもうよく頼むよ。」

—個人的に好きな選手は誰ですか。……

—「みんな好きだね。いい奴だ。あんたもね、おみやげをくれるけど、本当にいい奴だ。」

—今日の試合勝つておめでとうだね。……

—「おめでとうだね。今シーズンは始めから優勝するぞ信じてた。」

—今日の九回表のピンチはどうでした。……

—「あんなことで負けるのは俺は思ってないよ。あんなことで立教は動じないよ。」

—「これからはもうよく頼むよ。」

よくやった!

吉田伝吉



「来るよ。ずっと来る。俺は死ぬまで来るよ。」

と、ポロポロと涙を流しながら話してくれたのは僕達も感激せずにはおられなかった。

「来るよ。ずっと来る。俺は死ぬまで来るよ。」

と、ポロポロと涙を流しながら話してくれたのは僕達も感激せずにはおられなかった。

トンカツの 吉田屋

池袋2-1158 TEL (971) 6538

スポーツ紙の決定版 サンケイスポーツ

サンケイ新聞 東京本社 東京都千代田区大手町1-3 TEL (231) 7111 大代表

元祖 餃子會館

- (池袋) 南口東上線改札口前支店 (971) 4985
- (新宿) 歌舞伎町西武新宿駅前本店 (388) 6603
- (新宿) 歌舞伎町西武新宿駅前支店 (371) 4369
- (新宿) スケートリンク横味の街支店 (388) 5491
- (新宿) 紀伊国屋ビル地階支店 (382) 1806

